

数理データ科学教育研究センター 大学院共通科目（後期）のご案内

数理データ科学教育研究センターでは、データの時代に対応できる人材を育成すべく、実践的なデータ解析技術を学ぶための大学院講義を開講します。基礎的な情報処理技術から最新のAI技術まで、幅広い内容が学べる講義内容となっており、修士論文、博士論文にも使えるデータ解析技術が習得できるのではないかと思います。皆さんの参加をお待ちしています。

■ データサイエンス応用・画像データ解析演習（中村，浅尾）

デジタル画像の性質を理解し、データサイエンスモデルに落とし込んだ解析法を学びます。また、GANやスクレイピングなどの新しい手法を修得します。

■ Pythonによる数理解析（青木，松浦）

Pythonを用いて数理的な解析技術を学びます。特に自然科学や深層学習に関する数理解析技術を修得します。

■ 画像処理と実践応用演習（鈴木，内田）

Pythonによる画像処理プログラミングの基礎を学びます。さらに画像解析の応用実践を通じてAIの基礎を身に付けます。

■ ベイズ統計学特論（松浦）

統計学における重要な分野となりつつあるベイズ統計学について、ベイズの定理から、適切なモデル選択や推定までを学びます。

上記科目はすべて**リモート講義**です。いずれも**集中講義**として、履修希望者の都合を考慮して開催日時を決定します。